

## 【アラビア語】

### 辞書案内

① J.M.Cowan ed. *The Hans Wehr Dictionary of Modern Written Arabic*. SpokenLanguage Services. (ペーパーバック版 4 th edition 1993.)

アラビア語－英語辞書です。元々はアラビア語－ドイツ語辞書だったものが、英語に翻訳されたものです。アラビア語学習者必携の辞書なのですが、選択案内で説明した「語根」の成り立ちを知らないと引くことができません。動詞とその派生形・能動分詞・受動分詞など、文法の学習が中級レベルまで進んでいないと使いこなすことは難しいでしょう。ただ、無料のアプリ「Hans Wehr(Arabic Almanac)」もあり、重い辞書を持ち歩かなくて済むので、便利です。

② 本田孝一・石黒忠昭編集、ヌールッディーン・ナクシュバンディー協力『パスポート初級アラビア語辞典』(白水社、1997年)

入手しやすい初学者用のアラビア語－日本語辞書です。こちらはアルファベット順の表記になっているので、文字さえ覚えればすぐに使うことができます。見出し語は4200語と少なめですが、カタカナによる発音表記もついており、初学者にとって親切な設計です。例文も豊富で、巻末には動詞の活用表や、簡単な日本語－アラビア語索引もついています。

③ 本田孝一、イハーブ・アハマド・イバード編集、石黒忠昭協力『パスポート日本語アラビア語辞典』(白水社、2004年)

②の編集者の手になる日本語－アラビア語辞書です。見出し語は13000語です。日本語に対応するアラビア語と、それを使った熟語や例文が掲載されています。ただ、②のようにアラビア語の単語そのものについて情報が多く載せられているわけではないので、初学者は②とあわせて使用すると良いでしょう。巻末には手紙の書き方がついています。

#### ④ その他

このほか、アラビア語－日本語辞典として、池田修・竹田新編『現代アラビア語小辞典』(第三書館、1981年)、田中博一著、スパイハット・レイス監修『現代アラビア語辞典：アラビア語－日本語』(鳥影社、2017年)、日本語－アラビア語辞典としては、内記良一『日本語アラビア語辞典』(大学書林、1999年)、田中博一著、スパイハット・レイス監修『現代日本語アラビア語辞典』(鳥影社、2015年)など。平寛多朗 他編集、長沢栄治監修『デイリー日本語・アラビア語・英語辞典』(三省堂、2020年)もあります。